

令和6年度事業報告書

はじめに

公益財団法人おおいた共創基金は、平成25年の設立以来、行政、企業等が対応しきれない分野の地域課題の解決に取り組むNPO等の活動を支援しています。

新型コロナウイルス感染症が5類へ移行して2年目に入り、社会経済活動は正常化が進んでいます。その一方で、少子高齢化・人口減少社会の進展や自然災害の頻発などによって、これまで以上に様々な課題の発生が予想されたため、関係機関と一層の連携を図りながら、NPO等への支援を継続してまいりました。

1 県民全体で公益活動を支える意識の醸成

(1) 募金活動

① 賛助会員等からの寄付金

ア 前年度の企業・団体賛助会員（63会員）へ訪問又は書面で継続依頼

56会員が継続加入、7会員が継続不可。

イ 企業・団体訪問による新規・復活の企業・団体賛助会員の獲得

企業・団体訪問により、企業2、非営利団体4団体が新規・復活の申し込み。

ウ 個人賛助会員の獲得

賛助会員加入の勧誘のため、お願い文書の送付を行った。

＜実績＞ 企業・団体賛助会員：62会員、寄付金額：955,000円

個人賛助会員：1人、寄付金額：10,000円

② 募金箱による募金

ア 店舗設置の募金箱

※ 設置個所：74か所、募金箱の募金総額：943,177円

イ イベント等設置の募金箱

※ 設置回数：1回、募金総額：3,765円

③ 寄付金付き自動販売機

ア 大分航空ターミナル（株）から寄付金（96,222円）を、R6.4.16にホテルニューツルタにおいて受領した。

イ その他の自動販売機（7,728円）は、自販機設置業者から随時口座振込された。

※ 寄付金総額：103,950円

(2) 広報活動

- ① ホームページへの随時投稿及び更新を行うとともに、フェイスブック、Instagramへの投稿も行った。また、めじろんNEWS（NO. 30～32）を発行した。
- ② めじろんグッズ(ジャンバー、ティッシュ、のぼり旗等)の配布、貸与を行った。

2 資金的活動基盤強化事業

(1) O A機器助成事業

平成27年度から大分県内で地域貢献活動に取り組むNPO等に対し、活動に必要なOA機器を寄贈している。

27団体から応募があり、申請内容（OA機器の必要度等）及びNPO活動の実績等を審査し、「めじろんフォーラム2025」において、15団体にOA機器を贈呈した。

・ノートパソコン：15団体

※総額：2,030,160円

(2) NPO寄付金集め支援事業

県内NPO等が自ら寄付金集めのノウハウを身につけることにより、財政基盤の強化を図ることで、地域課題解決のための継続的な活動ができるよう支援を行うもの。

平成28年度から実施しており、令和6年度は3団体を採択した。

・特定非営利活動法人 虹の翼	100,000円
・特定非営利活動法人 里山保全竹活用百人会	85,000円
・特定非営利活動法人 福祉の森	90,000円

(3) ふるさと創生NPO連携促進事業

NPO法人、法人格のないボランティア団体、市民活動団体及び地域コミュニティ団体（以下「NPO団体」という。）が、他のNPO団体や企業等の多様な主体と協働して行う地域活性化や地域の課題解決などの「ふるさと創生を推進する取組」を支援することにより、NPO団体同士や多様な主体との連携促進、NPO団体の育成及び県民全体で支える地域社会の創生を目指すもの。本年度は3グループ（協働体）の事業に対して、それぞれ補助金100万円を交付し、伴走支援を行った。

また、当該事業に応募したNPO団体の事業計画作成等の支援を行った中間支援団

体に対して、当該経費として90,675円を助成した。

採択団体		事業概要	事業費 (千円)	補助金額 (千円)
主 担当	団 体 名 (代表者)			
◎	ダブルケア大分県 ししまかふえ (佐藤 智子)	・事業名: みんなのコミュニティサービスで地域を元気に! ～ケアラースマイルプロジェクト～ ・目 的: カフェの開催を通じた地域の相談所として情報プラットフォームづくり、社会参加活動の支援、ケアラーの支援作り調査、啓発 ・概 要: ①対象者別「かふえ」の開催 ・シニアカフェ (第2火曜日、全8回) ・産後ママカフェ (第1金曜日、全7回) ・ケアラースカフェ (第3木曜日、全7回) ②カフェ活動 ～おべんとう制作～ ③啓発活動 ・2DAYセミナー(愛知・神奈川)/プチ口座2回開催 ・プロに学ぶセミナー 2回(助産師編、介護編) ④ダブルケア啓発冊子の200部作成(当事者へ届ける情報、支援、現状)	1,144	1,000
	(一社)大分県助産師会			
	(一社)大分県介護福祉士会			
	(一社)e-blossom			
	訪問専門アロマ kokoro			
中間 支援	特定非営利活動法人 地域ひとネット			
◎	特定非営利活動法人 おおい環境保全フォーラム (内田 桂)	・事業名: ウミガメ保全を活用した野生動物観光コンテンツ創出事業 ・目 的: ウミガメの保護、移設を通じた野生動物観光体験ツアー等を実施し、ウミガメ保全の周知、四浦半島の地域活性化に貢献 ・概 要: ① ウミガメの保護飼養施設のイルカ島へ移設・整備 ② 保護ウミガメの飼育、治療管理(随時実施) ③ ウミガメ保護飼養体験・野生復帰(放流)ツアーの企画 ④ ウミガメ保全、観光のモニターツアーの実施	1,385	1,000
	(株)マリンパレス(つくみイルカ島)			
中間 支援	立命館アジア太平洋大学 サスティナビリティ観光学部			
◎	特定非営利活動法人 小さな手 (戸伏 千寿子)	・事業名: 生きがい・つながり・安心を生み出す多世代・多様性の人たちの手仕事の場づくり ・目 的: 地域の高齢者、障がい者等に地域農産物の手仕事の場を提供することにより、社会的孤立の防止、様々な交流を通じた生きがい、共助の地域づくり ・概 要: まこもの周知から地域ブランド化を図り、法人の安定的運営 「まこも茶」の原料、「まこも」の加工品づくりを通じた就労の場の提供による、就労困難な高齢者・障がい者等の地域のつながりの強化 ・まこも派の刈り取り、選別、乾燥 ・乾燥まこも葉のカット、粉砕、パウダー化 ・まこも葉を使ったソフトクリームの試作 ・パッケージのデザイン作成、貼付 ・まこも茶の製品開発、 ・まこも葉を使ったしめ縄のワークショップの開催	1,090	1,000
	大分大学理工学部建築コース			
	(公社)大分県建築士会大分支部			
	蔵元マコモダケ農園			
	訪問介護ステーションりぼん			
	立松食育研究所			
中間 支援	臼杵のんき屋			

(4) 休眠預金活用事業

休眠預金を活用した助成事業の説明会を令和6年8月6日(火)に県内のNPO団体を対象にオンラインにて開催した。県内のNPO9団体が参加し、制度説明、活用事例報告等を行ったが、申請には至らなかった。

(5) 冠助成事業

社会貢献活動(CSR)に関心の深い企業による「〇周年記念行事」等、企業名や商品名などを冠した助成事業についての申請はなかった。

3 運営的活動基盤強化事業

(1) NPOセンター事業

各種講座の Zoom 配信も同時に行った。会場からの質問が聞こえにくいなど配信方法等の改善点はあるものの、概ね好評であった。オンライン配信は欠かせないものとなってきている。より精度をあげて対応していきたい。

①スキルアップ講座

- ・ 市民活動の理念・活動継承講座 7/25 (木) 講師：永田賢介氏
- ・ PowerPoint で初めてのチラシ作成 8/21 (水) 講師：新名康行氏
- ・ 仕事で活用できるスマホで簡単、動画編集方法 9/26 (木) 講師：森海里氏
- ・ 助成金申請書を書いてみよう 1/24 (金) 講師：谷川真奈美氏
- ・ 理解と信頼を得るための事業報告書とは 2/20 (木) 講師：安東俊信氏

②お悩み相談会&交流会

- ・ 大分会場 ・ 日田会場 ・ 竹田会場 ・ 国東会場 ・ 佐伯会場 ・ 宇佐会場

③会計相談会 2/21 (水) 運営アドバイザー：松尾直美氏

④チャレンジセミナー 3/12 (水)

「必要とされる喜び」 講師：矢野大和氏 (鷹鳥屋神社 宮司)

⑤相談業務

- ・ 相談件数等

開館日数	243 日／年
来館者総数	162 人／年
電話対応件数	78 件／年
年間相談件数	247 件／年
相談内訳 (来訪：23 電話：54 メール：170)	

- ・ 相談内容内訳

助成金	11 件	4.5%
広報	0 件	0.0%
会計・税務	1 件	0.4%
団体設立	1 件	0.4%
団体運営	4 件	1.6%
提出書類	0 件	0.0%

おんぼ登録等	2 件	0.8%
情報提供依頼	44 件	17.8%
企業C S R	0 件	0.0%
運営アドバイザー関係	94 件	38.1%
講座・セミナー関係	67 件	27.1%
フリースペース利用	0 件	0.0%
印刷機利用	1 件	0.4%
機材・書籍貸出	0 件	0.0%
その他	22 件	8.9%
合計	247 件	100%

⑥運営アドバイザー派遣

年度当初に、財務会計や人事労務、税務、経営戦略などの分野、16名の派遣アドバイザーを委嘱し、NPO団体のニーズに応じて、年間90件の派遣を行った。

(2) NPO団体へのアンケート調査

大分大学と連携して、「令和6年度大分県NPO団体等の現状把握に関する調査」を実施した。本年度は大分県内のNPO団体の現状把握を行うとともに、コロナ禍後の活動のあり方、連携や協働についての調査を行った。

ほぼ同時期に大分県消費生活・男女共同参画プラザ（アイネス）が行った「令和6年度 NPOとの協働に関する事業者向けアンケート」の調査結果とともに、今後のNPO団体への支援を検討するための資料とする。

(3) 企業とNPOの協働推進セミナー2024

企業、行政等の社会貢献活動に対する意識を高めるとともに、NPO団体、企業、行政等が地域社会の課題を共有し、それぞれの強みや特性を活かした協働の推進を図ることを目的に、「多様な主体との協働で地域の活力を生み出す」をテーマとして開催した。セミナーを通じ、ボランティア活動や企業とNPOの協働の理解が深まり、組織の垣根を超えた連携への意識が高まった。

- ・日 時 令和6年11月21日（木） 13：30～
- ・会 場 大分県消費生活・男女共同参画プラザ2階大会議室
- ・参加者 73名（うちZOOM参加32）〔NPO16、企業13、行政22、一般22〕

・内 容 多様な主体との協働事例報告

・「さんふらわあターミナル（別府）のユニバーサルデザイン」

株式会社商船三井さんふらわあ、NPO 法人自立支援センターおおいた

・「べっふ温泉でママのための産後ケア」

有限会社いち乃いで、任意団体ままの輪

・「令和5年豪雨災害の中津市山国エリアでの物資支援」

株式会社アシタエ、特定非営利活動法人地域ひとネット

（4）めじろんフォーラム2025

「多様な主体との協働推進」をテーマに、県内各地域で活動するNPO団体と、社会貢献活動（CSR活動）に取り組む企業や団体等とのパートナーシップ構築を促進することで、地域課題の解決に向けた取組が一層進むことを目的として開催した。

講演及び活動報告を通じて、企業・団体には、地域課題に応えるためのCSRプログラム作成やCSR活動の進め方等について理解を深めてもらった。一方、NPO団体には、今後の活動のあり方や企業・団体との連携や協働、支援の獲得に向けた取組のヒントなどを学ぶ機会を提供できた。

・日 時 令和7年3月12日（水） 13：30～

・場 所 アイネス 2階 大会議室

・参加者 県内NPO 39人、企業・団体 9人、行政など 9人 計57人

・プログラム

① 企業・団体への感謝状贈呈 10法人

② 助成金及び助成物品の贈呈 寄付金集め支援事業3団体、
OA機器助成15団体

③ 講演 演題 「必要とされる喜び」

講師 鷹鳥屋神社 宮司

口演家 矢野 大和 氏

④ ふるさと創生NPO連携促進事業活動報告 3グループ（協働体）

4 関係機関等との連携

（1）大分市（ライフパル）との連携

大分市のNPO団体数は県全体の約半数を占めていることから、NPO団体への支援を大分市と連携して進めるために定期協議等を行った。

①第1回定期協議「令和6年度の事業について」

5/23（木）

②第2回定期協議「令和6年度事業経過情報について」 10/8（火）

③第8回NPO博への出展 11/24（日）

④第3回定期協議「令和6年度事業実施状況、令和7年度事業計画」 2/18（火）

（2）協働推進実務者会議

NPOと多様な主体との協働を推進するために、関係者相互の情報共有や連絡調整を行った。

① 第1回協働推進実務者会議 令和6年6月10日（月）

② 第2回協働推進実務者会議 令和6年8月22日（木）

③ 第3回協働推進実務者会議 令和6年10月25日（金）

④ 第4回協働推進実務者会議 令和6年12月20日（金）

5 経常的業務

（1）監事監査 5/8（水）

（2）第1回理事会「令和5年度事業報告及び決算報告、評議員候補者の推薦、評議員会の開催日時等、就業規程の一部改正」 6/3（月）

（3）第13回評議員選定委員会「評議員の選任」 6/6（木）

（4）理事会の決議の省略「評議員会の開催日時等（6/18開催予定の評議員会が流会となったため）」 6/26（水）

（5）第1回評議員会「令和5年度事業報告及び決算報告、理事及び監事の選任」 7/16（火）

（6）第2回理事会「代表理事の選定、業務執行理事及び副理事長の選定、電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務処理規程の制定等」 7/22（月）

（7）第3回理事会 「令和6年度主要事業進行管理」 11/1（金）

（8）第4回理事会 「令和7年度事業計画（案）、令和7年度収支予算（案）、評議員選定委員会運営規則の一部改正、評議員選定委員の承認、令和6年度主要事業進行管理」 3/19（水）